



Compliance Scope

EMI/EMC専用シミュレータ
バーチャルラボラトリー(仮想電波暗室)



SimYog Technology Pvt. Ltd.
Simulate Possibilities

SimYog Technology社Compliance Scopeは、車載用途の電子制御コンピュータ(ECU)をはじめとする電子機器のEMC(電磁両立性)をシミュレーション解析します。開発初期段階からEMCを考慮した設計を進めることにより、電波暗室等でのプロトタイプ検証時に発生する再設計や追加部品を減らして、開発期間の短縮とコストの削減を可能にします。

さまざまな適合性評価に対応



バルク電流注入(BCI: Bulk Current Injection)

BCI法は主に、車載部品や電子機器のICのRFイミュニティ試験で用いられている試験法です。1つ、または複数のピンに同時に電流を注入し、誤動作しないかを確認します。



放射妨害波試験(RE: Radiated Emission Test)

放射妨害波試験では、機器から意図せずに生じる妨害波(機器の電圧や電流のスイッチングに伴う妨害波)の電界強度を測定します。



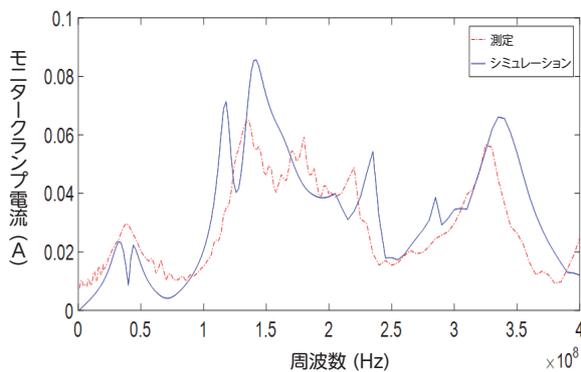
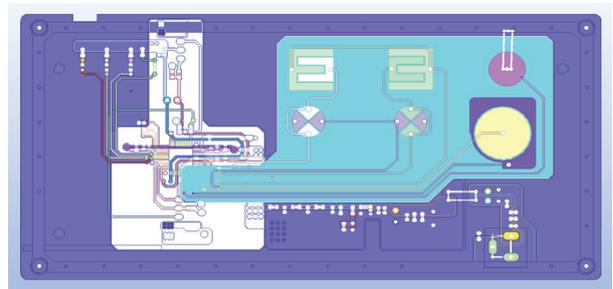
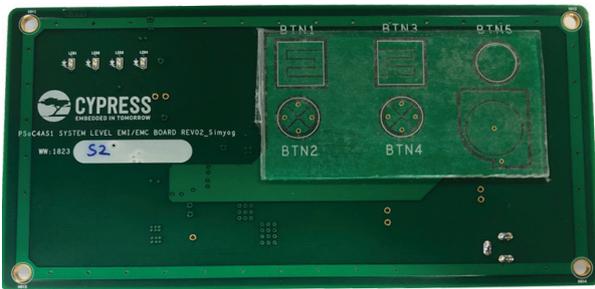
放射イミュニティ試験(RI: Radiated Immunity Test)

所定の放射電磁界にさらされたときの機器の耐性を測定する試験です。



伝導妨害波試験(CE: Conducted Emission Test)

この試験法は、電気系統の配線や基板配線に存在するRFノイズ(機器内のスイッチングや高調波共振に起因するノイズ)の確認に用いられます。



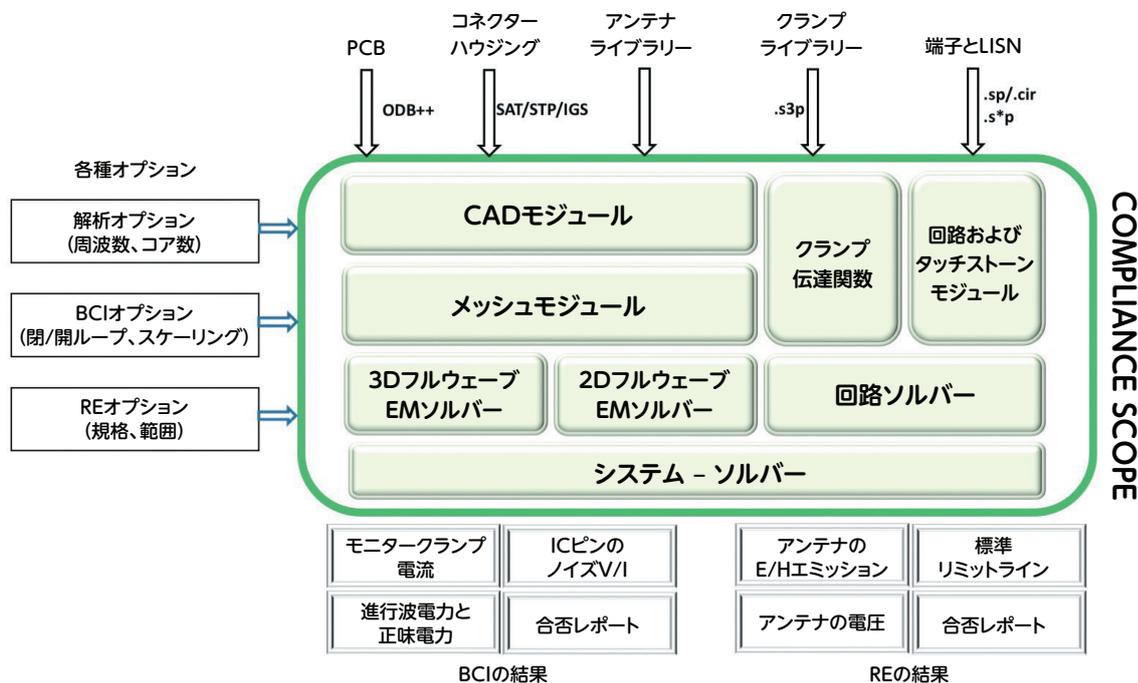
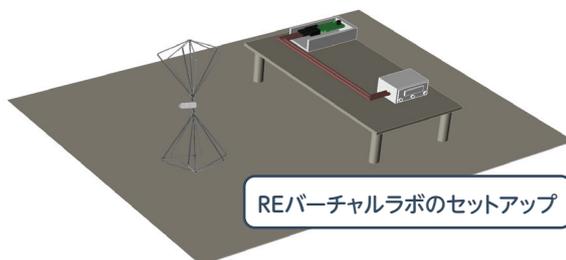
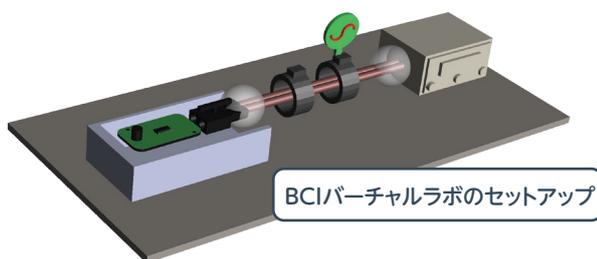
「プロダクトデザインのバルク電流注入の解析にSimYogのCompliance Scopeを活用しました。差動伝送路の1つでのインピーダンスのミスマッチや、それによって生じたコモンモード電流、差動伝送路で送られるデータフレームのエラーを明確に確認できました。ハードウェアエンジニアの誰もがCompliance Scopeを使用できるので、早期の段階で容易に結論にたどり着けます」

アラヴィンド・カマト氏(ロバート・ボッシュ・エンジニアリング&ビジネスソリューションズPvt. Ltd.、グローバルプロダクトEMI/EMCエンジニア)

メリット

EMI/EMCコンプライアンス試験不合格をゼロに

- 初期設計の段階から検証が可能
- リスピン(設計のやり直し)を削減
- 電波暗室の利用等にかかるコストを削減
- 市場投入までの時間を短縮
- 最終段階での修正で生じるBOM(追加部品)を削減



SimYog

Simulate Possibilities

SimYogは、カーエレクトロニクス向けのシステムレベル設計・サインオフ用のツールを提供します。

SimYogが掲げるビジョンは「ハードウェア開発のアジャイルプロセスの実現」です。物理科学とデータサイエンスの融合によってこのビジョンを達成し、設計の着手から市場投入までの期間短縮を実現します。



SimYog Technology Pvt. Ltd.
www.simyog.com
info@simyog.com
+91-9845-626-998



お問い合わせ先
データテクノロジー株式会社
〒190-0022 東京都立川市錦町1-8-7
立川錦町ビル8階
TEL:042-523-1177 Email:sales@datec.co.jp